

令和7(2025)年11月 国立病院機構関門医療センター受託研究審査委員会 議事概要	
開催日時	令和7(2025)年11月14日(金) 15:15~15:20
開催場所	独立行政法人 国立病院機構 関門医療センター 研修室2、3
委員出席者	【院内】◎鶴 政俊、○尾崎 誠一、小林 奈々、小山 朋子、若林 祐介、中村 一弥、 ◎委員長 前原 朗男、福本 典晃 ○副委員長 【外部委員】小屋敷 淳子、川島 弘基
委員欠席者	坂本 和彦、北 仁志
出席者数	10名 / 12名 (非専門委員 3名、実施医療機関と利害を有しない委員および審査委員会の設置者と利害を有しない委員 2名、前述以外の委員 5名)
○審議事項	
議題1. (治験国内管理人) IQVIAサービス ジャパン合同会社の依頼による、症候性慢性心不全(rEF)を対象とした第III相試験	
<p>治験における新たな安全性について</p> <p>安全性情報3件に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した</p> <p>■審議結果：承認</p>	
<p>治験に関する変更</p> <p>治験薬概要書の変更について審議した</p> <p>■審議結果：承認</p>	
議題2. 受託研究の変更について	
<p>受託研究 (治験以外) 1件</p> <p>研究の継続について審議した</p> <p>■審議結果：承認</p>	
○報告事項	
<p>・CRB審議結果報告</p> <p>急性期虚血性脳卒中又は高リスク一過性脳虚血発作後の脳卒中の再発抑制を目的とした経口第Xla因子阻害剤Milvexianの有効性及び安全性を評価する第3相、ランダム化、二重盲検、並行群間、プラセボ対照試験</p> <p>(西暦2025年10月14日開催)</p> <p>安全性情報に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について承認されたことを報告した</p>	
<p>なお、以上の審議において、委員が、審査の対象となる治験の治験責任医師、治験分担医師、又は治験協力者である場合は、当該治験の審議及び採決に参加していない</p> <p>次回の開催日時の予定について、令和7(2025)年12月12日(金)と案内があった</p>	